

第 24 回京都府私立中学高等学校「教育研究大会」参加申込書

① 開催日 2026 年 10 月 18 日(日)

② 会 場 京都両洋高等学校

※ 会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

◇最寄駅：地下鉄東西線「西大路御池駅」1 番出口より徒歩 7 分

市バス・嵐電「西大路三条」徒歩 3 分

③ 全体会 10 時 30 分～12 時 15 分 (受付：10 時～)

記念講演	演題：「創造性に向かうデザインという基本姿勢」 講師：京都工芸繊維大学名誉教授 櫛 勝彦 氏
------	---

④ 分科会 13 時 15 分～16 時 15 分 (受付：12 時 45 分～)

分科会名		募集人員	募集対象
第 1 分科会	国 語 科 研 究 会	40 人	教 職 員
第 2 分科会	社 会 科 研 究 会	50 人	教 職 員
第 3 分科会	数 学 科 研 究 会	40 人	教 職 員
第 4 分科会	理 科 研 究 会	40 人	教職員・一般
第 5 分科会	美術・工芸教育研究会	15 人	教 職 員
第 6 分科会	外国語教育研究会	40 人	教 職 員
第 7 分科会	家庭科研究会	50 人	教職員・一般
第 8 分科会	技術科研究会	10 人	教 職 員
第 9 分科会	教 務 研 究 会	37 人	教 職 員
第 10 分科会	生活指導研究会	40 人	教 職 員
第 11 分科会	学校保健研究会	40 人	教職員・一般
第 12 分科会	情報科研究会 メディアと教育研究会	110 人	教 職 員 一般・生徒
第 13 分科会	人 権 教 育 研 究 会	40 人	教 職 員
第 14 分科会	カウンセリング研究会	36 人	教 職 員
第 15 分科会	進 路 指 導 研 究 会	30 人	教 職 員

* 京都私学の教職員は、各校で集約し学校一括（集計用紙は別途配布）でお申し込みください。

* 申込期限は 2026 年 9 月 4 日(金)です。定員超過の場合はお断りする場合があります。

* 昼食は、食堂でのランチメニュー＝800 円で用意します。希望者は、参加申込時にお申し出ください。

◎ 問合せ・参加申込書送付先

京都府私立中学高等学校連合会（京都市下京区室町通高辻上る 京都私学会館内）

電話 (075) 344-0385 F A X (075) 344-0386

第 24 回京都府私立中学高等学校「教育研究大会」参加申込書

お名前		※分科会は、私学教員 以外の方も参加可能	
学校名など			
昼食（食堂でランチメニュー＝800円）		要 ・ 不要	
・ 全体会参加ご希望の方は○印		・ 分科会参加ご希望の方は分科会名をご記入	
全体会参加	する ・ しない	分科会名	

分 科 会 概 要

第1分科会	国 語 科 <会場：本館2階 1－1教室>	(国語科研究会担当)
目 標	「古典学習に ICT を活用する」	
内 容	「ICT を用いて漢文の学びを深める」 演題：「漢詩・漢字のいい話―掛軸の漢詩をスマホで読む―」 講師：梅花女子大学文化表現学部日本文化学科教授 菅本 大二 氏 ※ 参加される方は、スマートフォンをご持参いただければ幸いです。	
第2分科会	社 会 科 <会場：別館1階 2－9教室>	(社会科研究会担当)
目 標	「歴史の真髄を探求し、未来への指針を築く」	
内 容	「日本の誇りと伝統―歴史から学ぶ未来への指針―」 演題：「日本の伝統と未来をつなぐ問い ―皇室・国史・家族―」 講師：作家 竹田 恒泰 氏	
第3分科会	数 学 科 <会場：本館2階 1－2教室>	(数学科研究会担当)
目 標	「他校・全国の実践に学びながら授業改善を進める」	
内 容	「講演会、授業実践報告、参加者交流など」 演題：「教具 ICT の教育実践」 講師：大阪教育大学附属池田中学校教諭 井場 恒介 氏	
第4分科会	理 科 <会場：本館2階 1－3教室>	(理科研究会担当)
目 標	「「新鉱物」の発見と研究について、実際のエピソードを交えて学ぶ」	
内 容	「新種発見と聞くと、生き物を思い浮かべる人が多いでしょう。けれども、新種が見つかるのは生物ではありません。鉱物の世界でも、現代に至るまで毎年のように新種の鉱物、すなわち「新鉱物」が発見されています。本講演では実際の研究エピソードを交えながら、地球が秘めていた未知の鉱物たちの発見物語をひもときます。」 演題：「新種は生物だけのものじゃない、新鉱物という世界線」 講師：東京大学物性研究所 技術専門職員 浜根 大輔 氏	
第5分科会	美術・工芸科 <会場：堂本印象美術館>	(美術・工芸教育研究会担当)
目 標	「堂本印象美術館を見学し、生涯挑戦の姿勢や発想の源を知る。」	
内 容	「堂本印象 ―マルチアーティストの挑戦―」 演題：「堂本印象 ―マルチアーティストの挑戦―」 講師：堂本印象美術館学芸員 谷本 氏	
第6分科会	外国語教育 <会場：別館3階 3－9教室>	(外国語教育研究会担当)
目 標	「英語教育について」	
内 容	「早期英語教育とバイリンガル教育」 演題：「『おうち英語』から考える早期英語教育：バイリンガリズム研究と第二言語習得研究の視点から」 講師：東京大学大学院工学系研究科国際工学教育推進機構専任講師 秋山 友香 氏	
第7分科会	家 庭 科 <会場：別館1階 2－10教室>	(家庭科研究会担当)
目 標	「人生100年時代を担う家庭科教育～少子高齢化、各世代のQOLの向上を目指すには～」	
内 容	「調理活動を活用した認知症の予防やケアに役立つ「料理療法」を紹介します。研究成果や多世代交流の実践をもとに、認知症への理解を深め、家庭科教育への活かし方を考えます。」 演題：「認知症ケアと予防に役立つ「料理療法」」 講師：京都教育大学 教育学部 家政科教授 湯川 夏子 氏	
第8分科会	技 術 科 <会場：本館2階 1－5教室>	(技術科研究会担当)
目 標	「変化に対応した魅力的な授業の工夫」	
内 容	「技術の見方・考え方を深める」 演題：「変化に対応した魅力的な授業の工夫」 講師：京都教育大学名誉教授・芦屋大学特任教授 安東 茂樹 氏	
第9分科会	教 務 科 <会場：本館2階 1－6教室>	(教務研究会担当)
目 標	「生成AIやデジタル環境を前提とした、これからの学習活動の設計および学習評価と授業改善」	
内 容	「生成AI時代における学習活動の設計および学習評価を考える」 演題：「学びを育む生成AI時代の授業づくり：授業の設計・評価を問い直す」 講師：関西大学教育推進部 教授 教育開発支援センター センター長 岩崎 千晶 氏	
第10分科会	生 活 指 導 <会場：本館2階 1－7教室>	(生活指導研究会担当)
目 標	「進化する時代が中高生に与える影響と課題」	
内 容	「AI などの普及により急速に発展していく時代の中で、学校教育・生徒指導も変化に対応していかなければならない。原先生が長年研究してこられた膨大なデータからの考察を学び、現状の問題、今後の課題などを明確にする。」 演題：「ネット社会と中学・高校生の変化 ―大規模調査の結果より―」 講師：佛教大学 教育学部 教授 原 清治 氏	
第11分科会	学 校 保 健 <会場：本館3階 3－3教室>	(学校保健研究会担当)
目 標	「性教育について考える」	
内 容	「性に関する価値観や情報環境が大きく変化する中、教員が理解しておきたい最新の性教育について学びます。中高生への適切な伝え方や支援のポイント、性の多様性や SNS 時代の課題など、学校現場で役立つ知識を深めます。」 演題：「中高生への性の伝え方 ―教員が知っておきたい最新知識」 講師：やながわ助産院 院長 助産師 思春期保健相談士 柳川 香 氏	
第12分科会	情報科・メディアと教育 <会場：本館1階 多目的ホール>	(情報科・メディアと教育研究会担当)
目 標	「第5回 KYOTO 私学探究セッション 2026―Toward New Frontiers―」	
内 容	「各校の代表生徒が集まり、探究の成果を発表し合い、互いの探究を見聞きすることで交流を図りながら学びを深める。」 演題：「探究学習から見える私の力と大事な価値観」 講師：一般社団法人ココラスタジオ代表理事 中田 愛 氏	
第13分科会	人 権 教 育 <会場：本館3階 3－4教室>	(人権教育研究会担当)
目 標	「ヘイトスピーチについて、規制と表現の自由のバランスを考える。」	
内 容	「近年、国内外を問わず、ヘイトスピーチが大きな社会問題となっています。日本国憲法第21条に定められている表現の自由との関係から、ヘイトスピーチに対する規制と表現の自由のバランスを教育者として考えます。」 演題：「ヘイトスピーチと表現の自由」 講師：同志社大学法学部教授 檜垣 伸次 氏	
第14分科会	カウンセリング <会場：本館3階 3－5教室>	(カウンセリング研究会担当)
目 標	「不安になっている保護者の心理を学び、その寄り添い方を学ぶ」	
内 容	「近年、保護者対応に悩み、対話を躊躇してしまう教員が増えています。本研修では保護者の真意を汲み取る聴き方や大切な構えについて、講義と実習を通して具体的に学びます。」 演題：「様々な保護者対応」 講師：堺市カウンセラー、元大阪教育大学教職大学院特任教授、公認心理師 梅川 康治 氏	
第15分科会	進 路 指 導 <会場：本館3階 3－6教室>	(進路指導研究会担当)
目 標	「これからの進路指導を考える」	
内 容	「進路指導の重要性とその実際・現状について参加者と共に理解を深める」 演題：「これからの進路指導を考える」 講師：近畿大学入学センター 屋木 清孝 氏	